

Microsoft SQL 2008 のインストールの失敗が原因で TMS のインストールが失敗する

目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[SQL Server のバージョン](#)

[問題](#)

[原因](#)

[解決策](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco TelePresence Management Suite (TMS) をインストールする際に、Structured Query Language (SQL) 2008 のインストール失敗が原因で発生するエラーについて説明します。さらに、この問題の解決方法も詳しく説明します。

背景説明

Cisco TelePresence Management Suite (TMS) は、すべての顧客データを **tmsng** という名前の SQL データベースに格納します。この完全独立型のストレージにより、顧客情報のバックアップとリカバリが容易になります。

新規インストールの場合、インストーラは SQL Server のデフォルトを使用して **tmsng** を作成します。アップグレードの場合は、現在の Cisco TMS データベースが再利用されます。

SQL Server のバージョン

以下のいずれかのサーババージョンが必要です。

問題

インストーラを実行すると TMS のインストールが失敗する。インストーラが SQL のインストールを実行中に、インストール フェーズが以下のエラーによって途中で停止する。

インストーラを再度実行すると、部分的にインストールされた SQL を検出し、sa パスワードの

入力を求めてくる。ただし、パスワードを入力すると、エラーメッセージが再び表示される。

原因

SQL 2008 インストール ログは、C:\Program Files (x86)\Microsoft SQL Server\100\Setup Bootstrap\Log にあります。

インストールが停止すると、インストール ログに固有のフォルダが作成されます。このフォルダに、**detail.txt** という名前のファイルがあります。SQL のインストールが失敗すると、以下のエラーが表示されます。

```
2014-11-09 06:29:55 Slp: Error result: -2068643839
2014-11-09 06:29:55 Slp: Result facility code: 1203
2014-11-09 06:29:55 Slp: Result error code: 1
2014-11-09 06:29:55 Slp: Sco: Attempting to create base registry key HKEY_LOCAL_
MACHINE, machine
2014-11-09 06:29:55 Slp: Sco: Attempting to open registry subkey
2014-11-09 06:29:55 Slp: Sco: Attempting to open registry subkey Software\Microsoft\
PCHealth\ErrorReporting\DW\Installed
2014-11-09 06:29:55 Slp: Sco: Attempting to get registry value DW0200
2014-11-09 06:30:29 Slp: Submitted 1 of 1 failures to the Watson data repository
2014-11-09 06:30:38 Slp: Detected localization resources folder: 1033
2014-11-09 06:30:38 Slp: Detected localization resources folder: 1033
```

このエラーが発生する理由は、ユーザにレジストリ キー **HKLM\Software\Policies\Microsoft\Windows\Installer** に対する完全な制御権がないためです。

解決策

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. SQL Server 2008 R2 をアンインストールします。コントロール パネルに移動し、[SQL Server 2008] を選択して右クリックし、[Uninstall] を選択します。インストールされたすべての SQL コンポーネントについて、この手順を実行します。
2. C:\Program Files (x86) 内の Microsoft SQL Server フォルダを削除します。
3. システムをリブートします。
4. システムが稼働中になったら、インストールを実行するユーザを以下のファイルに追加します。

```
Start | Run | Type: gpedit.msc | OK | Navigate to Computer Configuration\Windows
Settings\Security Settings\Local Policies\User Rights Assignment\Debug programs
```

5. [Debug programs] をダブルクリックします。

6. [Add User or Group] をクリックし、インストールを実行するユーザを選択します。

7. [Apply] をクリックします。

8. システムをリブートし、TMS インストーラを再実行します。これで、インストールは正常に完了するはずですが。